

日本海から大山頂上へ——

SEA TO SUMMIT®

KAIKE・DAISEN 2015

か い け だ い せ ん
皆生・大山
10/17.±-18 日



開催場所:鳥取県・大山隠岐国立公園
(モンペル フレンドエリア大山・皆生)



 **KAYAK 8.0km**



 **BIKE 23.5km**



 **HIKE 3.5km**

主催/皆生・大山 SEA TO SUMMIT 実行委員会(事務局/株式会社モンペル)

後援/国土交通省観光庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥー サミット」は株式会社モンペルの登録商標です。





※皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2014の様子

煌めく皆生・大山へようこそ

「皆生・大山SEA TO SUMMIT 2015」へようこそお越しくございました。

国内外、全国各地から鳥取県にお越しいただいたアスリート、御家族はじめ皆様おひとりおひとりを、心から歓迎いたします。

まだ生まれて間もないスポーツであるSEA TO SUMMITは、ひたむきに自然を感じながら、自然の大切さを見つめながら、ただ自分自身の力だけで海から山頂を目指すという、醍醐味あふれるチャレンジです。その発祥地こそ、ここ皆生・大山なのです。

大会のゴールとなる大山は、平成30年に開山1300年を迎えます。修験道の地、山岳信仰の霊場として入山が厳しく制限された悠久の歴史に守られ、西日本最大級のブナ林など途方もない豊かな自然が今もって残されています。最近では標高1700mを超える山頂付近に生息するヒメボタルが確認され、大山の豊かな生態系に全国の研究者の注目が集まっており、野鳥や貴重な蝶ゼフィルスの比類なきサンクチュアリーとしても知られています。

信仰の山が一般に開かれて登山客が急増した結果、山頂が裸地化し崩壊の危機が迫りました。しかし、30年前、大山を愛する人々が立ち上がり「一木一石運動」で大切な山がよみがえったことは、私たちの誇りです。イネ科のヒゲノガリヤスやダイセンキョロクなど貴重な高山植物が大山に戻りました。「環境シンポジウム」では、この山頂保護活動に永年取り組んでこられた「大山の頂上を保護する会」の乾顧問をお迎えして基調講演をいただき、自然とスポーツを愛する皆様とともに、自然環境を守り育てることの大切さを考えたいと思います。

皆生・大山SEA TO SUMMITのコースは、卓越したエコツーリズム・スポーツツーリズムの聖地として評価をいただき、昨年11月に「ジャパンエコトラック」の全国第1号ルートとして認定を受けました。境港～皆生～大山を結ぶルートは常に開かれており、アウトドアスポーツや観光、レクリエーションに、いつでもお越しいただければと存じます。

輝きに満ちた恵みの秋を迎えました。「食のみやこ鳥取県」の海の幸、山の幸、里の幸、そして大山、皆生温泉、水木しげるロードをはじめとした山陰の魅力をお楽しみください。

結びに、本大会の開催に御尽力いただいた皆様に深く感謝申し上げ、アスリートの皆様の御健闘と、この大会を通じて自然を愛し楽しむ者の交流の輪が広がることを、お祈り申し上げます。

いよいよ、カニの季節も本番を迎えます。鳥取県改め蟹取県に、ウェルカニ！



大会長

鳥取県知事 平井 伸治

略歴

1984年 東京大学法学部卒業。自治省入省。
選挙部政治資金課課長補佐、税務
局企画課理事官を経て

1999年 鳥取県総務部長

2001年 鳥取県副知事

2007年 鳥取県知事就任（現在3期目）



実行委員長

モンベルグループ代表 辰野 勇
米子・大山観光大使

大いなる伯耆の恵み
山里海に
皆生かされる

「皆生・大山シートゥーサミット」は関係各位の皆様の協力のもとに第7回目を開催する運びとなりました。

皆生・大山の素晴らしい自然のもと、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。1日目の環境シンポジウムに始まり、2日目は日本海からスタートして、それぞれのペースでタイムを競うことなく自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山で大山の頂上を目指します。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「シートゥーサミット」。そのコンセプトを元に、今年、ついに発祥の地皆生・大山で「ジャパン エコトラック第1号」が本格始動しました。そして、このようなエコツーリズムの仕組みが今、全国各地に広がろうとしています。「シートゥーサミット」にご参加いただいた後にも、ぜひまたこの皆生・大山で365日いつでも四季折々の魅力とアクティビティを楽しんでいただけたらと思います。
海・里・山——。

「シートゥーサミット」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える大会です。そんな時間を皆さんと共有したいと思います。

主催 皆生・大山 SEA TO SUMMIT 実行委員会(事務局/株式会社モンベル)

後援 国土交通省観光庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村

協賛 株式会社モンベル、サントリー食品インターナショナル株式会社、ANAセールス株式会社、ウイングキャリア、日本ヒューレット・パカード株式会社、ファミリーイナダ株式会社、株式会社ロブテックス、大山ハム株式会社、株式会社ビクセン、大山Gビール(久米桜麦酒株式会社)、株式会社オージーケーキカブト、アリスト販売株式会社、株式会社キャットアイ、オリンパスイメージング株式会社、カシオ計算機株式会社、パーセプション、ゴールゼロ、キャメルバック、Sun Company、ジェットボイル、海快晴(株式会社サーフレジェンド)、バイオライト、ラフウェア、皆生温泉観光株式会社、財団法人とっとりコンベンションビューロー(順不同)



大会期日 2015年10月17日(土) 10月18日(日)

会場 10月17日 皆生海浜公園(雨天決行)
10月18日 日野川河口(スタート)、大山国立公園駐車場(博労座、雨天決行)
海のステージ [カヤック] 日野川河口 ~ 皆生海浜公園 ~ 日野川河川敷 約8km
里のステージ [自転車] 日野川河川敷~大山町総合文化スポーツセンター~博労座 約23.5km
山のステージ [ハイク] 博労座~大山頂上(弥山) 約3.5km ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

定員 100組もしくは300名限定(募集組数に達し次第、受付を終了します)

参加費 シングルの部: ¥10,800(税込) / チームの部: ¥10,800×人数(税込) **環境保全協力金¥500を含む**

参加資格

- 健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル/ライフジャケット/フラッグを含む)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
- シングルの部: 高校生以上の方、チームの部: 中学生以上の方
- 大会事務局より大会参加承認を受けた方

※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。

日程	10月17日(土)	10月18日(日)
11:00~	駐車場入庫開始(日野川河口)	6:00~ カヤック、自転車搬入(日野川河口)
12:00~13:30	大会受付(日野川河口) カヤック、自転車搬入※受付終了者に限る	6:30~ 参加者集合 6:45~ 大会スタート
14:30~	開会式(皆生海浜公園)	12:00~ 大山国立公園駐車場(博労座) イベント会場オープン
15:00~	環境シンポジウム(皆生海浜公園)	15:00~ 閉会式・表彰式
17:00~	大会説明	16:00 参加者集合写真撮影 大会終了
17:00~18:00	カヤック、自転車搬入 ※18:00以降の搬入は行っておりません。 18:00以降となる場合は、翌日18日に行ってください。	※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 カヤックスタートより、
5時間以内に博労座(約31.5km地点)
8時間以内に大山頂上(弥山)



コース全体図

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

10月18日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、是非、参考にしてください。

応援サポーターの方へ

路上駐車・自動車による自転車との並走は周辺住民の方のご迷惑となりますのでご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 **P** をご利用ください。

35°45'50"N 133°37'57"E

日野川河口 (大会スタート地点)



7 応援目安時間
7:00 - 8:30

白鳳の里

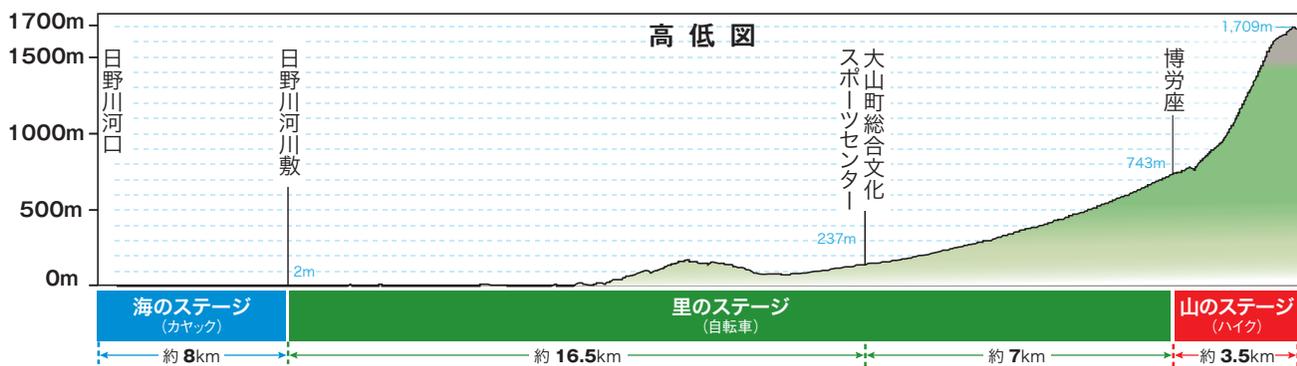


7 応援目安時間
8:00 - 9:30

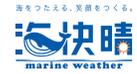
→会場周辺の詳細地図は、最終ページをご覧ください。



0 1 2km



株式会社サーフレジェンドのご協力により、イベント専用モバイルサイトがオープンいたします。サイト内では、大会の主要ポイントにおける気象情報について、天気はもちろん、風や波などの情報をわかりやすくご案内します。また、『皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2015』に関する最新情報を、このモバイルサイトより随時発信していきます。是非ご活用ください。



仁王堂公園



チェックポイント



自転車メンバー
交代可能地点



エイドステーション



トイレ



応援ポイント



駐車場



コンビニ



大山が正面に見える、
自転車コースいちばんの見所



35°43'96"N 133°50'02"E

大山町総合文化
スポーツセンター



応援目安時間
8:30 - 10:30

35°23'40"N 133°31'43"E

博労座



応援目安時間
9:00 - 11:30

35°22'16"N 133°32'24"E

弥山



応援目安時間
10:00 - 14:30

大山国立公園駐車場(博労座)
/標高約740m
自転車→ハイク

モンベル大山店

ハイク約3.5km!

ゴール / 標高 1,709 m
大山頂上 (弥山)

大山

弥山
剣ヶ峰

mont-bell

株式会社モンベル

<http://www.montbell.jp/>

総合アウトドアメーカー。「Function is beauty®」と「Light&Fast®」をコンセプトに高機能登山用品とアウトドア用品全般の開発・製造・卸・販売を行っております。



大山ハム株式会社

<http://www.daisenham.co.jp/>

2013年ドイツ農業協会(DLG)主催国際品質競技会9年連続金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。



ファミリーイナダ株式会社

<http://www.family-chair.co.jp/>

私たちファミリーイナダは、大山の麓に工場をもつ、マッサージチェア専門メーカーです。世界の人々の健康と笑顔を届けるために、本当に身体にいい製品を、真心こめて作り続けていきます。ファミリーイナダは、SEA TO SUMMITの参加者の皆さんを応援します。



日本ヒューレット・パカード株式会社

<http://www8.hp.com/>

「日本ヒューレット・パカードはグローバルHPの一員として、日本のお客様に満足していただける製品とサービスを提供してまいります。



皆生温泉観光株式会社

<http://www.ou-kaike.co.jp/land/kaike.html>

「皆生海浜公園」近くにある温泉施設。さまざまなタイプの温泉コーナーが参加者の疲れを癒してくれます。



ゴールゼロ

<http://www.goalzero.com/>

GOAL ZEROはアウトドアシーンで使える革新的なソーラーパワーシステム製品を提供する米国のメーカーです。



バイオライト

<http://www.biolitestove.jp/>

ガスやガソリンなどの化石燃料を使わなくても強力で安定したたき火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピングストーブを開発、製造しています。



ダイハツ工業株式会社

<http://www.d-wake.jp/>

自動車メーカー。1907年3月の創業以来、「世界中の人々に愛されるスモールカーづくり」を使命とし、事業を展開。2014年11月より、レジャーシーンで本格的に使える新型軽自動車「WAKE」を発売。



株式会社オージーケーカブト

<http://www.ogkkabuto.co.jp>

サイクル・オートバイ・チャイルド用ヘルメットメーカー。落下衝撃テストやサポートライダーによる実走行テストなど、さまざまな条件下でデータを収集。安全を最優先に、時代とともに構造やスタイル、デザインを進化させながら幅広いラインナップを展開しています。

海をつたえる、笑顔をつくる。



海快晴(株式会社サーフレジェンド)

<http://pc.umikaisei.jp/>

京都大学防災研究所との共同研究により独自気象解析システムを開発し、企業や個人向けに高精細な情報を提供。また、「マリンウェザー海快晴」により安全で安心した海の環境づくりに貢献しています。



株式会社ビクセン

<http://www.vixen.co.jp>

ビクセンは60年以上に渡って、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと願っています。



財団法人とっとりコンベンションビューロー

<http://www.t-cb.jp/>

ようこそようこそ癒やしと感動のふるさと鳥取県へ。白い砂浜・紺碧の日本海、新緑の大山を全身で感じて、疲れた身体は皆生温泉でリフレッシュ!! 参加者皆様のご健闘をお祈り申し上げます。



キャメルバック

<http://www.camelbak.com/>

20年近くにわたり、ハイドレーションシステム技術の最先端を担ってきたブランド。ハイドレーションシステムの世界NO.1ブランドとして広く知られています。



ラフウェア

<http://www.ruffwear.com/>

犬と一緒にアウトドア・アクティビティを楽しむことを提案し、その実現のためのさまざまなギアを製造しています。

SUNTORY

サントリー食品インターナショナル株式会社
<http://www.suntory.co.jp/>

大山の豊かな自然と澄んだ美しい空気を満喫しながら充実したひと時を過ごされますよう、サントリーも応援しています！



株式会社キャットアイ
<http://www.cateye.co.jp>

自転車用のリフレクターや、走行データ・心拍などを計測するサイクロコンピュータの他、LEDを照明に採用するなど自転車の進化に貢献している開発型製造メーカーです。



PROTREK
<http://protrek.jp/>

いかなる状況下でも、すばやく自然を感じる本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。様々なフィールドへの挑戦をプロトレックがサポートします。



株式会社ロブテックス
<http://www.lobtex.co.jp/>

地元大山町に工場をもつ、エビ印工具のロブテックスです。日本で初めてモンキレンチを製造し、今年で126年目をむかえます。皆生・大山SEA TO SUMMITを第一回から応援しております。参加者の皆さんの完走と無事を祈っております。



ウイングキャリー
<http://wingcarry.com/>

「ウイングキャリー」は動力を使ってカヤックを自動車の屋根に積み込む、カヤックオーナーにお勧めの最新型キャリアです。展示するモンベルオリジナル・三菱アウトランダーに搭載しております。



ジェットボイル
<http://www.jetboil.jp/>

アメリカで数多くの賞をおさめた、保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった簡単便利なアウトドア用調理器具です。



ヘリノックス
<http://www.helinox.jp/>

優れた強度と柔軟性を持つ超軽量アルミニウムポールを採用した、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニーチャーのブランドです。

ANA Sales

ANAセールス株式会社
<http://www.anas.co.jp/>

私達ANAセールスの仕事、それは、ANAグループの販売事業会社として2つの事業を展開することで、より多くのお客様と、空をつなぐこと。そして、お客様の夢と笑顔を、世界中へとつないでいます。



アリスト販売株式会社
<http://www.arist.co.jp/>

クエン酸サイクルに基づき開発された10年以上の実績を誇る、回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

オリンバスイメージング株式会社
<http://olympus-imaging.jp/>

オリンパスはSEA TO SUMMITに協賛させていただきます。私達は映像事業を通じて、お客様のさまざまな環境下(特に 今回の大会のような厳しい環境下でも)「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させていただきます。

大山Gビール

大山Gビール(久米桜麦酒株式会社)
<http://g-beer.jp/>

大山の麓標高300mに位置する当地に、長い年月を経た伏流水が脈々と湧き上がる。この水が「大山Gビール」の源水。名水を生かし、丹念に仕上げられたビールはWB A2011で世界一を受賞しました。



パーセプション
<http://www.perceptionkayaks.com/>

アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。



Sun Company
<http://www.suncompany.net/>

アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリーメーカー。

実行委員会

鳥取県、鳥取県西部総合事務所、米子市、米子市観光協会、大山町、一般社団法人大山観光局、日吉津村、皆生温泉旅館組合、皆生レクリエーションカヌー協会、NPO法人皆生ライフセービングクラブ、NPO法人大山中海観光推進機構、大山の頂上を保護する会、鳥取県カヌー協会、鳥取県サイクリング協会、鳥取県山岳協会、鳥取県トライアスロン協会、NPO法人美保湾ヨットクラブ、株式会社モンベル

場所:皆生海浜公園

14:30~15:00 開会式

15:00~15:40 基調講演「この頂上 次世代に渡せる 和と努力」
～裸地 浸食 崩壊 一木一石 大運動で緑に復元～
乾 刻弘(大山の頂上を保護する会顧問)



1970年12月6日より大山の自然を守る会入会。(調査担当)
1973年より大山の自然を守る会事務局長に任命
1975年6月より環境省自然公園指導員に任命
1978年5月より鳥取県山岳協会自然保護副委員長に任命
1981年より鳥取県自然観察指導員に任命
この他、多岐にわたる自然保護運動の功績により
2007年11月17日自然保護功労者環境大臣賞を受賞。
2009年、秋の藍綬褒章を受賞。

15:50~16:50 パネルディスカッション「海・里・山のつながりを考える」

【パネリスト】平井 伸治 (鳥取県知事)、 団長安田 (安田大サーカス)

【モデレーター】辰野 勇 (モンベルグループ代表/米子・大山観光大使)



団長安田

2005年、某番組で当たったロードバイクに乗り始める。その後、特にヒルクライムに魅力を感じ、関東を中心に数多くの激坂(傾斜のキツイ坂)を制覇。自転車に関するテレビ出演や大会・イベント出演を経て、ますます「自転車芸人」としてのイメージが強くなる。2009年9月OAの「自転車野郎」(関西テレビ)では大阪~東京550kmを走破し、ゴール地点で待つ婚約者にプロポーズした(2009年9月9日入籍)。自転車BLOGを開設したり、後輩芸人とチーム「D:CLIMB」を組み、オリジナルジャージを制作するなど、活動は多岐に渡る。2012年9月には、番組企画で実業団チームの入団テストに合格し、芸人初の実業団登録選手となる。



辰野 勇

1947年 大阪府堺市生まれ。
1969年 アイガー北壁日本人第二登を果たす。
1975年 株式会社モンベルを設立。
2007年 代表取締役会長就任。
2008年 米子・大山観光大使就任。
2011年 東日本大震災支援のための「アウトドア義援隊」を指揮。
2012年 「冒険塾」発足、塾長に就任。
2014年 雑誌「岳人」編集長に就任。

大会MC



御砂 奈々 (タレント・モデル)

関西を中心にタレント・モデルとして活動中。高校時代には、登山部に所属。タレント活動の合間、休暇には友人達と登山に出かける事も。現在、JR西日本「山陰魅力発信大使」として任命され、鳥取・島根両県の観光PRをしています。「高津川」SEA TO SUMMIT2012「奥河内」SEA TO SUMMIT2013への出場経験もあり、昨年は一人で日本から大山山頂までをカヤック、自転車、ハイク(登山)を繋いで完走いたしました。オフィシャルページ: <http://sinfonia.cc/archives/179>

17:00~

大会説明

会場案内・アクセス

◎大会受付、
大会スタート地点

【会場】日野川河口

- ・皆生海浜公園から国道431号線を米子IC方面へ、皆生海浜公園より車で10分
- ・JR米子駅からタクシーで20分

◎開会式、
環境シンポジウム

【会場】皆生海浜公園

- ・米子自動車道・米子ICから国道431号線を皆生温泉方面へ約6km
- ・JR米子駅からタクシーで15分、路線バスで約20分

◎閉会式(表彰式)、
販売(地元特産品、飲料)

【会場】大山国立公園駐車場(博労座)

- ・米子自動車道・溝口ICから大山方面へ約10km、米子ICから大山方面へ約13km
- ・JR米子駅からバス路線で約55分



【お問い合わせ】

皆生・大山 SEA TO SUMMIT 実行委員会 事務局 (株式会社モンベル広報部内)
TEL/06(6531)5524 FAX/06(6531)5536 〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp>